

株式会社ジェイコムイースト 町田・川崎局

2018年度 放送番組審議会 議事録

2018年度の放送番組審議会は、2019年3月19日(火)に町田・川崎局で開催された。

<放送番組審議会委員> (五十音順)

—ご出席—

安藤 雅子 様 田中 友章 様 福原 信広 様
北條 秀衛 様 横田 まさお 様

事業者側から局の現況、及びJ:COMチャンネル(11ch)とJ:COMテレビ(10ch)について報告があった。

【質疑応答・意見交換】(横田会長による進行)

委員 「デイリーニュース」で地元情報をカバーしていることは非常に評価できる。既存の評判の良いものだけでなく、これまでの守備範囲外で地域の人たちが興味があるであろうものを取り上げては。例えば川崎北部の開発、向ヶ丘遊園跡地開発、生田駅前多摩区役所出張所建替え、登戸周辺区画整理などは、地域の皆さんがどうなるのか非常に興味を持っている。身近な都市空間が変わる様子を分かりやすく伝えてあげてはどうか。小田急沿線も元々地付きのまちと、新しいまちとでは様子が違う。住んでいる人も自分の町しか知らないことが多い。ケーブルテレビで沿線の情報を伝えてもらえれば。

委員 土地開発などは10年単位の大事業なので、まちが新しくなっていくさまを定点観測してもおもしろいのでは。

委員 完成図のようなものを紹介しても良いと思う。

事業者 ジェイコムではドローンを所有しており、番組で撮影し映像を使用している。ドローンを活用し開発の様子などを記録として残していくのも、重要な仕事だと思っている。4Kでも撮影できるので記録としてまた番組映像として使用することができる。

委員 大学ではユニークな研究をしている人が多い。貼っておくと肉が熟成するシートや、温度管理などを自動で行う最新鋭の農業ハウスなど。例えば、肉が本当に熟成して美味しくなるのかなど、実際に体験しながら取材してはどうか。

事業者 大学の情報なども非常に興味深い。ぜひ幅広い情報を寄せてほしい。皆様からの貴重な意見を番組作りに反映していきたい。

以上